

- 問1 広い範囲に分布しており、地質時代を決定する際の基準となる特定の地層のことを何という？
- 問2 流水が地表を削り取る作用を指す言葉は何か？
- 問3 火山から勢いよく噴出した細かな破片が堆積し、長い時間をかけて固まってできた堆積岩のことを何という？
- 問4 離れた地点で見つかった地層同士を、特定の基準となる層を用いて比べ合わせ、同じ時期のものかを確認する作業を何という？
- 問5 火山岩において、急激に冷えてできた小さな結晶とガラス質が混ざった構造を何という？
- 問6 左右から押される力が加わることで、岩盤がずれてできる地形を何という？
- 問7 地震が発生した地球内部の最初の場所のことを何という？
- 問8 火山灰層が地層の対比に役立つとき、特に基準となる地層を指して何という？
- 問9 サンゴや貝殻などの生物の死骸が堆積してできる、塩酸をかけると反応する物質を主成分とする岩石は何からできている？
- 問10 地震発生時に観測地点へ先に到達する、最初の小さな揺れのことを何という？
- 問11 砂や泥などが長い時間をかけて積み重なり、押し固められてできたものを何という？
- 問12 火山が噴火し、地表付近で急激に冷やされた岩石の中で、比較的大きく育った結晶のことを何という？
- 問13 火山岩に見られる組織のうち、大きな結晶の部分を何という？
- 問14 川から海へ流れる水が急に広がる河口付近において、粒が最も大きいものから順に堆積していくが、その最初の成分を何という？
- 問15 マグマの性質を左右する成分の一つで、この割合が高くなると粘り気が強く流れにくくなる物質を何という？
- 問16 地球内部で地震が起きた場所の真上にあり、地表に最も近い地点を何という？
- 問17 過去に繰り返し活動しており、今後も地震を引き起こす可能性のあるものを何という？
- 問18 火山活動によって噴出し、広い範囲に短期間で堆積したため、地層の比較や対比に役立つ層を何という？
- 問19 地震において、最初の小さな揺れが始まってから、大きな揺れが始まるまでの時間を何という？
- 問20 マグマが地下深くの高温状態にある場所で、時間をかけてゆっくりと冷却されることで形成される岩石を総称して何という？
- 問21 地震そのもののエネルギーの大きさを示す尺度を何という？